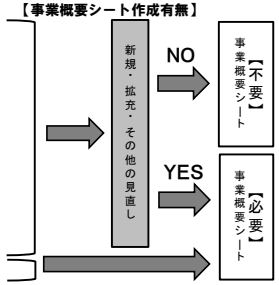
事務事業評価表

施策名	0301	歴史・文化の保護・活用・継承

【事業類型】

1　職員人件費のみの事業
2　国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3　負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4　組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5　施設の維持管理費のみの事業（光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6　施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7　課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8　団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9　ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10　ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11　ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】



【事務事業評価の視点】

妥当性（市の関与）
　a…市が実施することが妥当である
　b…見直す余地がある
　c…市が実施する緊急性が認められない
有効性（施策貢献度）
　a…施策への貢献度が高い
　b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
　c…成果の向上が見込まれない
効率性（コスト）
　a…コストを見直す余地がない
　b…検討する余地がある

＜総合評価＞
　A…計画通りに事業を進めることが適当
　B…事業の進め方の改善検討
　C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
　D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	 終了	根拠法令 要綱等	事業類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） R３ 決算	 R４ 予算	 R５ 見込	人件費（千円） R３ 決算	 R４ 予算	主な指標	単位	R３ 計画	 実績	R４ 計画	R５ 計画	事業の方向性	概要シート
1	文化財管理事業	文化振興課 大野安生 松川憲毅	大村純忠史跡公園他１２か所の指定文化財地の除草・清掃などの維持管理を行う。 文化財の保護を図るため、文化財審議会を開催して指導・助言を得る。 指定文化財の管理者に、維持管理に関する経費の補助を行う。			文化財保護法 長崎県文化財保護条例 大村市文化財保護条例	6			b 余地あり	A 事業推進	12,203	69,544	144,685	4,525	4,981	国・県・市 指定文化財数	件	54	55	56	58	拡充	有
2	発掘調査事業	文化振興課 大野安生 安楽哲史	市内の埋蔵文化財包蔵地において、各種開発が実施される場合に、工事前に試掘・確認調査を実施する。 試掘・確認調査では、各開発予定土地における埋蔵文化財の有無、状況等を調べ、必要な保護措置を図る。			文化財保護法	2			a 余地なし	A 事業推進	18,808	21,057	22,893	8,359	9,346	周知の埋蔵文化財包蔵地における無届工事件数	件	0	0	0	0	現状維持	無
3	三城城跡保存整備事業（曲輪Ⅱ）	文化振興課 大野安生 松川憲毅	三城城跡の国指定化を目指すとともに、開発公社で先行買収した曲輪Ⅱを城跡の保存整備の核に位置づける。	平成16年度			5			a 余地なし	A 事業推進	295	394	432	800	529	整備進捗率	%	7.0	7.0	7.0	7.0	現状維持	無
4	旧楠本正隆屋敷管理運営事業	文化振興課 大野安生 松川憲毅	屋敷を適切に管理運営し、指定文化財として市民などに公開する。 季節に合わせたイベントや、期間限定の資料の展示を実施し、市民や観光客への屋敷の周知を行う。	平成6年度		長崎県文化財保護条例 大村市文化財保護条例 旧楠本正隆屋敷公開条例	6			a 余地なし	A 事業推進	6,142	6,257	5,874	1,392	1,422	入場者数	人	4,000	953	4,000	4,000	現状維持	無
5	大村家墓所保存整備事業	文化振興課 大野安生 松川憲毅	国史跡大村藩主大村家墓所の保存整備を行う。 ・墓石等の修復 ・説明板や案内標識の充実し、周知や見学者の利便性の向上を図る。 ・対象面積＝3,200㎡	平成18年度			10	a 妥当	a 貢献度高	b 余地あり	A 事業推進	0	0	0	73	145	補修率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	現状維持	無
6	民俗芸能保存事業	文化振興課 大野安生 安楽哲史	管理・修理・保存及び公開に対する補助	昭和49年度		文化財保護法 郷土芸能保存育成費補助金交付要綱 社会教育振興費補助金交付要綱	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	450	700	700	883	1,680	伝統芸能 保存団体数	団体	20	20	20	20	現状維持	無
7	歴史資料館管理運営事業	文化振興課 今村　明 山下和秀	大村の歴史の普及や研究のため、大村に関する歴史資料を寄贈、寄託、購入などの方法により体系的に収集し、これを保管・管理する。　歴史資料館で収集・整理した歴史資料を活用し、展示や教育普及活動等を通じて情報発信と市民への普及を図る。	昭和48年度		博物館法 大村市歴史資料館条例	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	19,109	19,704	19,961	21,842	20,869	入館者数	人	50,000	29,157	35,000	40,000	現状維持	有
8												0	0	0	0	0								